

# 拠点間BRTについて<検討状況報告>

## 1. 次世代都市交通システムの導入について

### ■交通の現状と課題

- 本市では、平成20年12月に策定した「北九州市環境首都総合交通戦略」に基づき、様々な施策を展開してきた結果、公共交通利用者については、減少の一途をたどっていたが、近年では、横ばいとなっており、減少に歯止めがかかりつつある。
- しかし、本市の人口は減少し続けており、今後も特に生産年齢人口（15～64歳）の減少が予想されることから、通勤・通学における公共交通利用者の減少が推測され、路線の廃止や減便によるサービスの低下が懸念される。

### ■「北九州市地域公共交通網形成計画」の策定

- 急速な人口減少、超高齢化の状況においても、持続可能な都市経営を確保するため、都市のコンパクト化を図る「立地適正化計画」と、地域の公共交通ネットワークの再構築を図る「地域公共交通網形成計画」を平成28年8月に策定した。
- この計画では、持続可能な公共交通ネットワークの再構築を図るため、「次世代都市交通システムの検討」など、30の施策を掲げており、この施策のなかで、BRTなどの導入について重点的に取り組んでいくこととしている。

### ■課題解決に向けた方向性

地域公共交通網形成計画策定のポイントは、人口減少社会の到来を見据えて、バス輸送サービスを適正に配置することであり、バス路線再編の主な取り組みとして、「地域密着型バスネットワークの提供」を進める。

連節バスの大量輸送性を活かした効率化や、主要幹線軸（バス・鉄軌道）とフィーダー路線等の効率的な組み合わせにより、地域の実情に応じた輸送サービスを提供し、公共交通ネットワークの維持を図るもの。

幹線バス路線などのバス機能強化区間（図の茶色部分）では、連節バスを始めとするBRTシステムの導入や、乗継拠点の整備、上屋・ベンチ設置によるバス待ち環境の整備などの取り組みを展開することにより、定時性・速達性の確保や、快適な乗継・バス待ち環境の整備を促進する。



地域密着型バスネットワークのイメージ図

## 2. 拠点間BRT

### ■目的

人口減少・超高齢化・少子化社会に対応した持続可能な公共交通ネットワークの再構築を図るため、まずは、小倉～黒崎間を中心に、拠点間BRTの形成に段階的に取り組む。

### ■内容

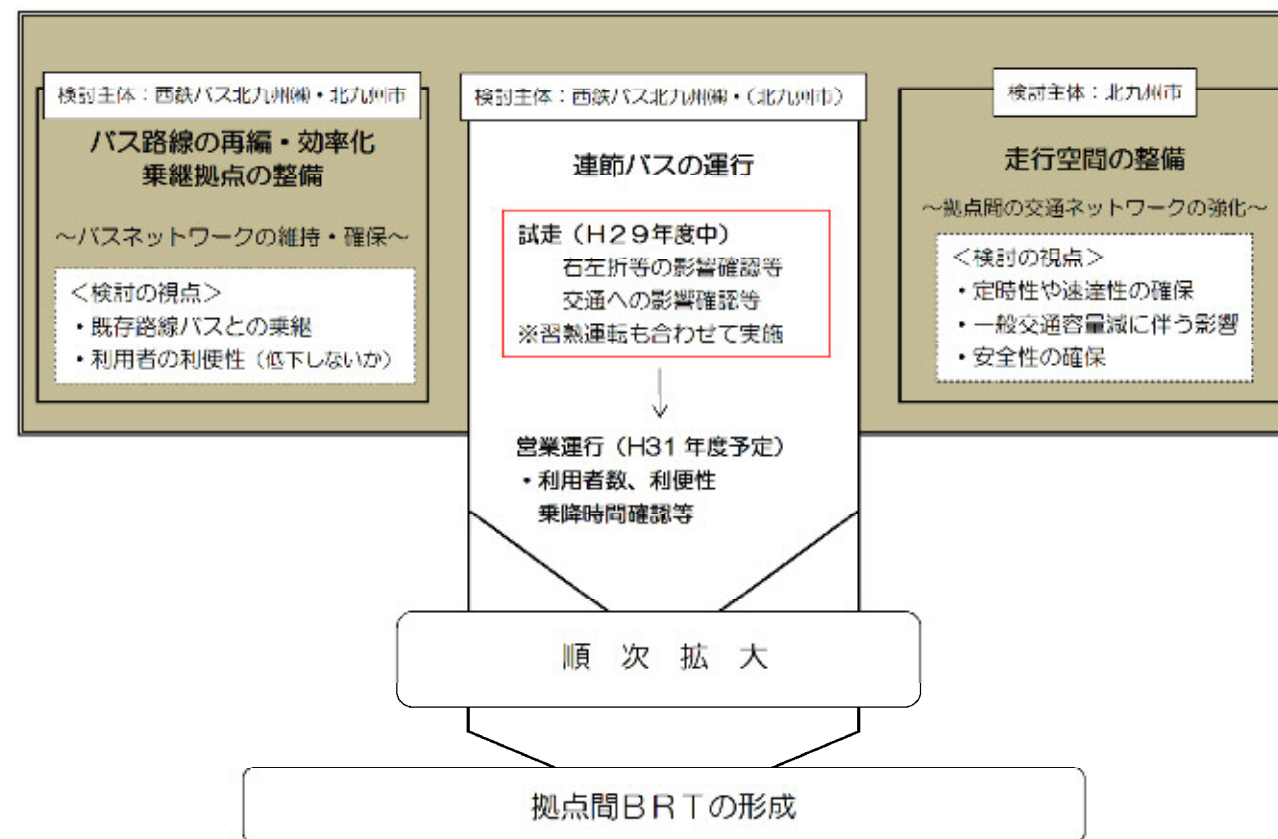
バス機能強化区間に幹線バスとしての連節バスの導入、わかりやすい停留所の整備、路線バスとの乗継強化等に加え、定時性・速達性を向上させる専用走行空間を備えたシステム

### ■導入予定箇所（案：下記ルートにおいて検討中）

- 市内最大のバス路線である小倉～黒崎間（旧電車通り）
- 学校が多く、特に朝ラッシュ時の学生輸送が多い戸畑～小倉間
- 利用者数が多く、来訪する外国人観光客に対し、連節バスのシンボル性が活かせる小倉～門司港間

### ■拠点間BRTの形成に向けた進め方

「バス路線の再編・効率化、乗継拠点の整備」と「専用走行空間の整備」については、「北九州市次世代都市交通システム勉強会」において検討



## 連節バス試走調査の概要

### ■目的

本調査は、西日本鉄道(株)所有の連節バスを用いて、走行予定ルートにおける交差点での右左折状況や、バス停への接車状況などの走行確認することを目的とする。

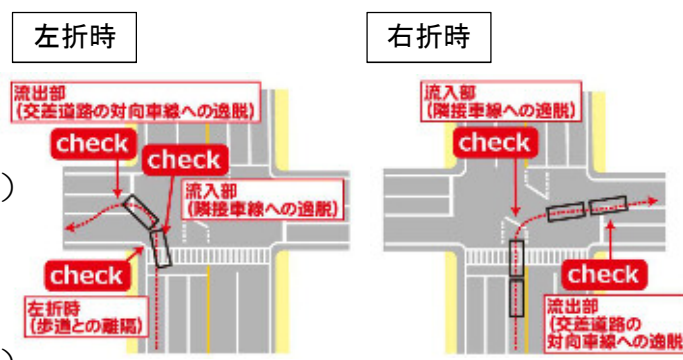
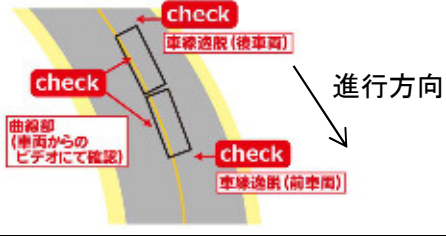
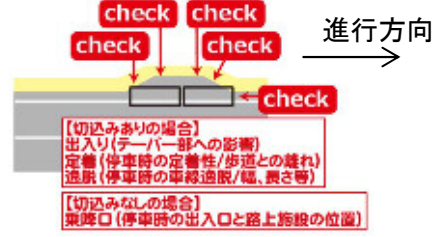
### ■試走日・時間帯

平成 29 年度中に実施予定

### ■試走ルート（案：下記ルートにおいて検討中）

- 小倉～黒崎間：  
砂津営業所～黒崎 BC 間の既存バスルート
- 戸畑駅～小倉間：  
戸畑駅～砂津営業所間の既存バスルート
- 小倉～門司港間：  
青葉車庫～田野浦営業所間の既存バスルート

## ■調査箇所と調査内容

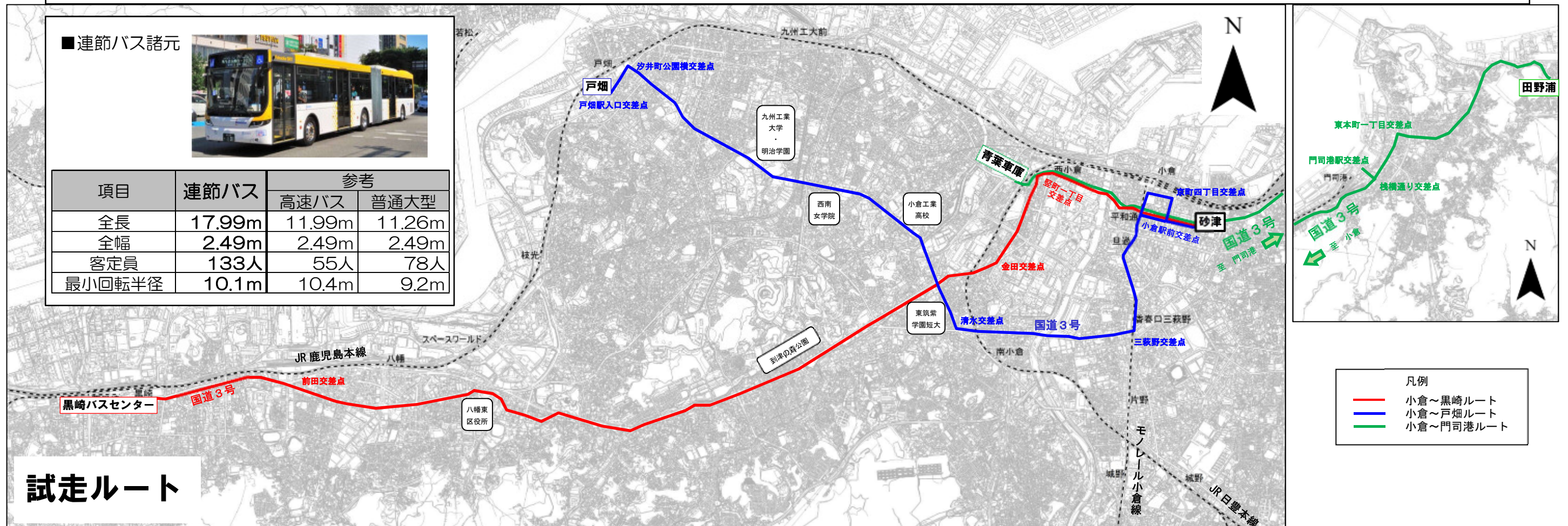
調査箇所	調査内容
① 交差点流入地点	<p>■左折時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 流入部（隣接車線への逸脱）</li> <li>• 左折時（歩道との離隔）</li> <li>• 流出部（交差道路の対向車線への逸脱）</li> </ul> <p>■右折時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 流入部（隣接車線への逸脱）</li> <li>• 流出部（交差道路の対向車線への逸脱）</li> </ul> 
② 曲線地点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 車線逸脱（前車両、後車両）</li> </ul> <p>曲線部</p> 
③ 停留所地点	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 定着・逸脱の状況、乗降口の位置</li> </ul> <p>停留所</p> 

### ■連節バス諸元



項目	連節バス	参考	
		高速バス	普通大型
全長	17.99m	11.99m	11.26m
全幅	2.49m	2.49m	2.49m
客定員	133人	55人	78人
最小回転半径	10.1m	10.4m	9.2m

## 試走ルート



凡例	
<span style="color: red;">—</span>	小倉～黒崎ルート
<span style="color: blue;">—</span>	小倉～戸畑ルート
<span style="color: green;">—</span>	小倉～門司港ルート